

# 平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成 16年 8月 11日

上場会社名 株式会社 山梨中央銀行  
コード番号 8360

上場取引所 東証市場第1部  
本社所在都道府県 山梨県

(URL <http://www.yamanashibank.co.jp/>)

代表者 代表取締役頭取 小野 堅太郎

問合せ先責任者 常務取締役経営企画部長 芦澤 敏久 TEL (055) 233 - 2111



(注) 1. 本開示資料に記載する数値は、監査法人による監査を受けておりません。  
2. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

1. 「貸倒引当金」は、平成16年6月末時点での資産査定結果による債務者区分を前提に、平成16年3月末時点での貸倒実績率に必要な修正を加えたものを予想損失率として算定しております。
2. 税金費用は、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しており、「法人税等調整額」は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。
3. その他、影響額が些少なものについては、簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	13,753	( - )	4,677	( - )	2,893	( - )
16年3月期第1四半期	-	( - )	-	( - )	-	( - )
(参考)16年3月期	51,949		8,891		6,467	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	15.66	-
16年3月期第1四半期	-	-
(参考)16年3月期	34.80	-

(注) 当第1四半期から四半期財務・業績の概況開示を行っているため、前年同四半期実績及び増減率は記載していません。

### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当行グループは、本年4月から新・第8次長期経営計画「Evolution 8 - 進化のための5つの改革プランと3つの機能別戦略」をスタートし、顧客ロイヤルティの向上と低コスト・高収益体質の銀行構築を目指しています。

当四半期の経営成績(連結)は、経常収益137億53百万円、経常利益46億77百万円、四半期純利益28億93百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	2,568,578	144,942	5.6	784.33
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	2,427,690	144,686	6.0	782.69

(注) 当第1四半期から四半期財務・業績の概況開示を行っているため、前年同四半期実績は記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

主要勘定の増減について、預金は個人預金の増加により、16/3末比328億円増加し、2兆1,545億円となりました。貸出金は、大企業を中心とした法人向貸出の減少等により、同766億円減少し、1兆3,439億円となりました。有価証券は、同268億円増加し、8,478億円となりました。

(3) 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)  
中間期、通期とも変更はありません。

## 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
( 資 産 の 部 )					
現 金 預 け 金	40,125	-	-	-	67,764
コールローン及び買入手形	251,437	-	-	-	59,298
買 入 金 銭 債 権	44,267	-	-	-	20,511
商 品 有 価 証 券	43	-	-	-	596
有 価 証 券	847,819	-	-	-	820,954
貸 出 金	1,343,989	-	-	-	1,420,679
外 国 為 替	29	-	-	-	275
そ の 他 資 産	21,269	-	-	-	18,573
動 産 不 動 産	28,797	-	-	-	28,916
繰 延 税 金 資 産	7,568	-	-	-	6,093
支 払 承 諾 見 返	21,667	-	-	-	22,408
貸 倒 引 当 金	38,435	-	-	-	38,382
資 産 の 部 合 計	2,568,578	-	-	-	2,427,690
( 負 債 の 部 )					
預 金	2,154,532	-	-	-	2,121,727
譲 渡 性 預 金	181,304	-	-	-	79,603
コールマネー及び売渡手形	36,996	-	-	-	31,364
借 用 金	1,455	-	-	-	1,623
外 国 為 替	94	-	-	-	160
そ の 他 負 債	18,126	-	-	-	16,580
退 職 給 付 引 当 金	8,742	-	-	-	8,760
支 払 承 諾	21,667	-	-	-	22,408
負 債 の 部 合 計	2,422,919	-	-	-	2,282,229
( 少 数 株 主 持 分 )					
少 数 株 主 持 分	717	-	-	-	774
( 資 本 の 部 )					
資 本 金	15,400	-	-	-	15,400
資 本 剰 余 金	8,287	-	-	-	8,287
利 益 剰 余 金	95,815	-	-	-	93,419
その他有価証券評価差額金	27,581	-	-	-	29,713
自 己 株 式	2,143	-	-	-	2,134
資 本 の 部 合 計	144,942	-	-	-	144,686
負債、少数株主持分 及び資本の部合計	2,568,578	-	-	-	2,427,690

(注) 当第1四半期から四半期財務・業績の概況開示を行っているため、前年同四半期実績及び増減は記載しておりません。

**四半期連結損益計算書**

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
経 常 収 益	13,753	-	-	-	51,949
資 金 運 用 収 益	9,743	-	-	-	37,974
(うち貸出金利息)	(6,612)	-	-	-	(26,882)
(うち有価証券利息配当金)	(2,811)	-	-	-	(9,188)
役 務 取 引 等 収 益	1,995	-	-	-	7,297
そ の 他 業 務 収 益	1,234	-	-	-	4,565
そ の 他 経 常 収 益	779	-	-	-	2,112
経 常 費 用	9,076	-	-	-	43,058
資 金 調 達 費 用	438	-	-	-	2,507
(うち預金利息)	(128)	-	-	-	(649)
役 務 取 引 等 費 用	413	-	-	-	1,566
そ の 他 業 務 費 用	1,279	-	-	-	6,326
営 業 経 費	6,671	-	-	-	25,757
そ の 他 経 常 費 用	274	-	-	-	6,900
経 常 利 益	4,677	-	-	-	8,891
特 別 利 益	55	-	-	-	4,456
特 別 損 失	47	-	-	-	167
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,684	-	-	-	13,179
法人税、住民税及び事業税	1,845	-	-	-	3,320
法 人 税 等 調 整 額	-	-	-	-	3,160
少 数 株 主 利 益 (は少数株主損失)	54	-	-	-	230
四半期(当期)純利益	2,893	-	-	-	6,467

(注) 当第1四半期から四半期財務・業績の概況開示を行っているため、前年同四半期実績及び増減は記載していません。

## 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資本剰余金の部)					
資本剰余金期首残高	8,287	-	-	-	8,287
資本剰余金増加高	0	-	-	-	0
自己株式処分差益	0	-	-	-	0
資本剰余金減少高	-	-	-	-	-
資本剰余金四半期末(期末)残高	8,287	-	-	-	8,287
(利益剰余金の部)					
利益剰余金期首残高	93,419	-	-	-	87,875
利益剰余金増加高	2,893	-	-	-	6,467
四半期(当期)純利益	2,893	-	-	-	6,467
利益剰余金減少高	497	-	-	-	924
配 当 金	462	-	-	-	924
役 員 賞 与	35	-	-	-	-
利益剰余金四半期末(期末)残高	95,815	-	-	-	93,419

(注) 当第1四半期から四半期財務・業績の概況開示を行っているため、前年同四半期実績及び増減は記載していません。

## セグメント情報

## 〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期（自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日）

（単位：百万円）

	銀行業	リース業	その他の事業	計	消去 又は全社	連結
経常収益	12,453	1,466	299	14,219	(466)	13,753
経常費用	7,856	1,434	249	9,539	(463)	9,076
経常利益	4,597	31	50	4,680	(3)	4,677

前年度（自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日）

（単位：百万円）

	銀行業	リース業	その他の事業	計	消去 又は全社	連結
経常収益	47,043	5,733	1,158	53,935	(1,985)	51,949
経常費用	38,501	5,439	1,056	44,997	(1,939)	43,058
経常利益	8,541	293	102	8,937	(46)	8,891

(注) 1 各事業の主な内容は次のとおりであります。

- (1) 銀行業・・・銀行業
- (2) リース業・・・リース業
- (3) その他の事業・・・クレジットカード、ベンチャーキャピタル業

2 一般企業の売上高及び営業利益に替えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。

3 当第1四半期から四半期財務・業績の概況開示を行っているため、前年同四半期実績は記載しておりません。

## 〔所在地別セグメント情報〕

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び海外支店を有していないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

## 〔国際業務経常収益〕

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益は記載を省略しております。

(参考資料)

## 1. 損益の状況(単体)

	(百万円)		
	17年3月期 第1四半期 (3カ月間)	16年9月中間期 公表予想値 (6ヶ月間)	15年9月中間期 実績値 (6ヶ月間)
業 務 粗 利 益	10,614		20,044
資 金 利 益	9,316		17,782
役 務 取 引 等 利 益	1,261		2,159
そ の 他 業 務 利 益	36		102
経 費	6,706		13,207
人 件 費	3,814		7,371
物 件 費	2,496		5,134
税 金	395		701
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,908	7,200	6,837
コ ア 業 務 純 益	3,911	7,200	6,836
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	971		300
業 務 純 益	4,879	7,200	6,536
臨 時 損 益	354		407
う ち 不 良 債 権 処 理 額	971		756
( 貸 倒 償 却 引 当 費 用 + - )	189		1,056
う ち 株 式 等 関 係 損 益	212		656
そ の 他 の 臨 時 損 益	403		307
経 常 利 益	4,524	5,500	6,129
特 別 損 益	194		230
う ち 貸 倒 引 当 金 取 崩 益	189		-
税引前四半期(中間)純利益	4,719		6,359
法人税、住民税及び事業税	1,857		1,271
法人税等調整額	-		1,560
四半期(中間)純利益	2,861	3,200	3,527

当四半期の業績は、平成16年5月に公表いたしました業績予想に対し、コア業務純益、経常収益、経常利益、四半期純利益のいずれの項目においても計画どおり順調に推移しております。

## 2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成16年6月末	平成15年12月末	平成16年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	282	275	263
危険債権	451	445	448
要管理債権	325	404	394
合計	1,058	1,125	1,106

(注) 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

また、平成16年6月末の計数は、平成16年6月末時点での資産査定の結果による債務者区分を前提としております。

なお、部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合は以下のとおりとなります。

(単位：億円)

	平成16年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	145
危険債権	451
要管理債権	325
合計	921

資産査定による債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権(破綻懸念先の債権)

要管理債権(要注意先のうち、元本又は利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は約定条件を緩和している貸出債権)

## 3. 自己資本比率(国内基準)

	(参考)	
	平成16年9月末(予想値)	平成16年3月末(実績)
単体自己資本比率	11.7%程度	11.34%
単体Tier 比率	11.1%程度	10.72%
連結自己資本比率	11.7%程度	11.41%
連結Tier 比率	11.1%程度	10.79%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。



## 4. 時価のある有価証券の評価差額（単体）

（単位：億円）

	平成16年6月末				平成15年12月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
その他 有価証券	8,426	439	466	27	7,853	317	368	51
株式	803	328	331	2	691	227	235	8
債券	6,772	74	97	23	6,473	71	112	40
その他	851	35	36	0	688	18	20	1

（参考）（単位：億円）

平成16年3月末			
時価	評価差額		
	うち益	うち損	
8,160	474	492	17
799	335	337	1
6,591	97	111	14
769	42	43	1

（注）1. 平成15年12月末の「評価差額」及び「含み損益」は、平成15年12月末時点の帳簿価額（償却原価法適用前、減損処理前。）と時価との差額を計上しております。

2. 有価証券のほか、買入金銭債権も含めております。

3. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は、以下のとおりであります。

また、子会社・関連会社株式で時価のあるものは、該当ありません。

（単位：億円）

	平成16年6月末				平成15年12月末			
	帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有 目的の債券	226	0	0	0	270	0	0	0

（参考）（単位：億円）

平成16年3月末			
帳簿 価額	含み損益		
	うち益	うち損	
29	0	0	-

## 5. デリバティブ取引（単体）

## (1) 金利関連取引

（単位：億円）

区分	種類	平成16年6月末			平成15年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所		-	-	-	-	-	-
店頭	金利スワップ	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計	-	-	-	-	-	-

（参考）（単位：億円）

平成16年3月末		
契約額等	時価	評価損益
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

## (2) 通貨関連取引

（単位：億円）

区分	種類	平成16年6月末			平成15年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	通貨先物	-	-	-	-	-	-
店頭	通貨スワップ	-	-	-	-	-	-
	為替予約	3	0	0	7	0	0
	通貨オプション	-	-	-	-	-	-

（参考）（単位：億円）

平成16年3月末		
契約額等	時価	評価損益
-	-	-
-	-	-
6	0	0
-	-	-

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

- (3) 株式関連取引  
該当ありません。
- (4) 債券関連取引  
該当ありません。
- (5) 商品関連取引  
該当ありません。
- (6) その他  
該当ありません。

## 6. 総預金・預り資産・貸出金の残高(単体)

		(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
		平成16年6月末	平成15年12月末	平成16年3月末
総預金(含NCD、未残)		23,393	22,451	22,061
うち個人預金		15,924	15,965	15,674

		(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
		平成16年6月末	平成15年12月末	平成16年3月末
預り資産		1,125	903	1,002
投資信託		206	178	191
国債		918	725	811

		(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
		平成16年6月末	平成15年12月末	平成16年3月末
貸出金(未残)		13,547	12,992	14,325
うち消費者ローン		3,548	3,544	3,564
うち住宅ローン		3,203	3,185	3,192

以上